

平成21年度2月補正（冒頭提案）予算概要

1 補正の考え方

- 現下の経済情勢に対応して実施する緊急性の高い事業に要する経費について計上する。
（平成22年度当初予算と一体で対応）
 - ・ 雇用創出、住まい対策等に要する経費
 - ・ 地域経済の下支え及び活性化に資する経費

2 補正予算額

【一般会計】 10,254百万円（うち一般財源 0百万円）

3 予算現計

（単位：百万円）

区 分	予 算 額	財 源 内 訳	
		特 定 財 源	一 般 財 源
当初予算	1,218,470	331,747	886,723
現 計	1,360,554	441,747	918,807
補 正 額	10,254	10,254	0
累 計	1,370,808	452,001	918,807

※21当初比 152,338百万円増（12.5%増）

本件についてのお問い合わせ先
財政課 【総括担当】 小林 石附
（内線）2181 （直通）025-280-5037

平成21年度2月補正予算（冒頭提案）における主な事業

○産業労働観光部

（単位：千円）

事業名	新潟県緊急雇用創出事業臨時特例基金造成		
予算額	現計 6,404,992	補正額 5,186,231	補正後額 11,591,223
事業内容	地域雇用失業情勢が厳しい中、更なる雇用の受け皿を確保するため、国交付金（10/10）を財源として基金を積み増し、新たな雇用を創出する（※1）。 あわせて、貧困・困窮者支援の強化として住まい対策の拡充を行う（※2）。 ※1 産業労働観光部（重点分野雇用創造事業分） 4,160,000 ※2 福祉保健部（住まい対策分） 1,026,231		

（単位：千円）

事業名	新規大卒者等就職支援事業		
予算額	現計 0	補正額 1,260	補正後額 1,260
事業内容	平成22年3月の大学等新卒者の就職を支援するため、就職未内定者に対する面接指導等の開催や合同企業説明会を実施する。（別途基金3,000）		

○福祉保健部

（単位：千円）

事業名	新潟県安心こども基金積立金		
予算額	現計 1,750,832	補正額 549,090	補正後額 2,299,922
事業内容	女性が働きやすい環境づくりのため、国交付金（10/10）を財源として基金を積み増し、保育サービス等の拡充やひとり親家庭等への支援を促進する。		

○交通政策局

（単位：千円）

事業名	粟島航路新造船支援事業		
予算額	現計 0	補正額 20,000	補正後額 20,000
事業内容	高齢者や障害者等の利便性の観点から、粟島汽船の高速船建造に併せて、高速船用タラップのバリアフリー化を支援する。		

（単位：千円）

事業名	日本海側拠点港に向けた新潟港利用促進調査費		
予算額	現計 0	補正額 1,000	補正後額 1,000
事業内容	新潟港の拠点性向上に向けた戦略の策定と拠点港の選定に向けた応募の準備を行う。		

○農林水産部

(単位：千円)

事業名	ふるさと越後の家づくり事業		
予算額	現計 240,000	補正額 110,000	補正後額 350,000
事業内容	越後杉の需要拡大と住宅建設の促進を図るため、越後杉を使用した住宅の建設に対する支援を拡大する。 また、県産瓦を使用した場合について、定額加算を実施する。		

(単位：千円)

◎投資的経費（上記を除く）

4,011,978

{	○県単公共	1,980,484
	○県立学校等施設の耐震改修等	1,756,002
	○交通安全施設整備・修繕等	275,492

○ゼロ国債について（債務負担行為）

{	事業の平準化、公共事業の端境期における効率的な執行環境確保のため、
	ゼロ国債を設定する
	※設定額 8,906,200千円

◎公共土木施設補修費

374,000

※繰越明許費（一般会計）

4,514,459